

主流メディアの崩壊と 2021 年に彼らのついた最大のウソ (後半)

Brandon Smith | Alt-Market.us

January 3, 2022

<https://www.infowars.com/posts/the-fall-of-the-mainstream-media-and-the-biggest-lies-they-told-in-2021/>

1月6日“暴動”

これは、この 10 年間に起こった最も顕著な、フェイク・ニュース物語の一つである。主流メディアは、無慈悲にプロパガンダを繰り返し、1月6日の米議会議事堂での保守派の抗議は、ある計画され未遂に終わった、国家的な乗っ取りであり、多くの死者を出した暴力的なクーデタだったと言っている。事実はそんな扇情的なものではない。

まず、FBI は、この抗議が組織的なクーデタだったという主張を裏付ける、どんな証拠もないことを認めさせられた。そして愛国者たちに対して極端に敵意をもつ、ある集団がこれを認めれば、当然、政府は何も持っていないのである。

<https://www.reuters.com/world/us/exclusive-fbi-finds-scant-evidence-us-capitol-attack-was-coordinated-sources-2021-08-20/>

最初、1月6日の抗議者の犯行とされたその死者の、誰一人として、彼らの起こしたものでなかった。したがってこの大げさな話は、誰の記憶にもないものだった。確かに暴力があり、丸腰の抗議者が警察官によって射殺されたが（アシュリ・バビット）、この事件の顛末は反乱には程遠いものだった。抗議者たちは歩いて中に入り、しばらくの間あたりをうろつき、ちょっとした物を失敬した者もあり、それから全員が去った。それは「暴動」とは、どうてい呼べないものである。

<https://www.washingtonexaminer.com/opinion/why-do-they-keep-inflating-the-jan-6-body-count>

これを全国で起こった BLM（黒人人権運動）の暴動と比べてみるがよい。そこでは直接の参加者による現実の殺人が多数起こり、何十億ドルという財産が破壊されたのは

いうまでもない。メディアはこれらの暴動を「平和的な抗議」と呼び、一方、1月6日の参加者をモンスターと呼んで非難した。保守派が何かに抗議するときには、少なくとも我々はそのソースを求めるのであって、家屋や、無実の人々の商店を焼き討ちしたりはしない。そして私は左派の人々に、ある別のことを説明したい。なぜなら彼らは、それを理解していないと思えるからだ——ある保守派の「反乱」（中央集権化された暴政に対する反乱）が起こるときには、彼らは1月6日のそれのように、無防備ではない。そして彼らは、体制派のすべての腐敗した要素が、権力から除かれるまで、これをやめないだろう。もし誰かが、1月6日事件について、ベッドの下に隠れていても、それは無駄である。

ファウチの“機能獲得”研究

アンソニー・ファウチは、おそらく最近の歴史では、最高給を与えられたウソつきである。しかし彼のウソは、単に政府のためのプロパガンディストという立場を超えている。Covidの流行は、幸いなことに、非常に低い平均値——公的な感染致死率 0.27%——に留まっている。これは与えられた時期の人口の、99.7%以上が、ウィルスの脅威を免れていることを意味する。現在は、穏やかなオミクロン変異種が流行していて、死亡数はさらに低下している。しかし、起こる必要のない死亡件数があった。そしてファウチはその責任の一部を担っている。

アジアで最大の、レベル4のウィルス研究所が、Covid-19流行の中心地から街路を下った、中国の武漢にあるという事実にもかかわらず、主流メディアは、政府と医療体制の指令によって、何の関係もないと、必死になって戦ってきた。もしこれが殺人事件の調査だとしたら、それは、刑事が死体を発見しようと部屋を歩き回り、ある隣人が血のついたナイフをもって、その上に立っているのを見て、この容疑者にアイスクリームを買い与えて、無罪放免するようなものである。もしあなたが、現実に殺しを目撃していないのなら、なぜ、それ以上に調査をするのか？

なぜメディアは、明白なことを無視しようとして、これほど頑強に主張したのか？ もしかすると、NIADやNIHのような政府機関が、アンソニー・ファウチの指令の下に、武漢のその研究所そのものにおいて、コロナウィルスの密かな“機能獲得”の研究を、援助していたのかもしれない。これは、なぜ、2020年初めに、世界中で広まった最初のCovid株が、2013年以来この研究所に保存されていたサンプルと、96%まで一致するか、ということの説明するだろう。他の4%は、機能獲得による遺伝子操作によるものでありうる。

<https://www.wionews.com/world/virus-samples-with-96-resemblance-to-covid-19-were-sent-to-wuhan-lab-in-2013-311205>

ファウチは、機能獲得研究に自分は全く関与していないと言っているが、これは、ウイルスや他の微生物の兵器化のために、圧倒的によく用いられる研究である。メディアは激しい調子で彼を弁護し、誰でもファウチを批判する者を、頭のおかしい陰謀論者だとして糾弾した。ところが再び、彼がウソを言っていたことがわかった。ファウチと、武漢のアメリカ政府によって財政援助された、コロナウイルスに関係する 900 以上の文書 が公開され、メディアが、証拠を見ずに盲目的にファウチを弁護していたか、彼らが同じアジェンダを共有しているか、どちらかであることが明白になった。

<https://theintercept.com/2021/09/06/new-details-emerge-about-coronavirus-research-at-chinese-lab/>

ワクチンを受けていない人々のパンデミック？

「歯止めの利かない（ブレイクスルー）患者」という言葉がいま一般に使われ、これは十分にワクチンを受けているのに、Covid 感染から病気になり、死ぬ人々のことを指す。しかし、ほんの少し前まで語られていたのは、誰でも、ウイルスから病気になる人は、ワクチンを受けていないのだ、ということだった。メディアと政府は、依然として、ワクチンを受けていない人々が、病院と ICU のベッドを埋め尽くしていると主張している。しかし、これを裏付ける証拠はゼロだ。一方、この惑星で最もよくワクチンを受けている国々は、最も高い感染率と死亡率を抱える国でもある。

例えばアイルランドでは、最近の Covid による死亡の 63% 以上が、完全にワクチンを受けた人々だった。イスラエルでは、Covid による入院患者の 60% 近くが、完全にワクチンを受けた人々だった。ウルグアイ、バーレーン、モルディブ、それにチリのすべてが、圧倒的に高いワクチン接種率をもっており、彼らのすべてが、Covid の死者と感染者において 最高値 を記録した。 <https://www.forbes.com/sites/roberthart/2021/05/29/some-countries-with-the-highest-vaccination-rates-are-facing-a-surge-in-covid-deaths-and-infectionsexperts-say-complacency-is-partly-to-blame/?sh=53122d1d4457>

もしワクチンが本当に効くなら、どうしてこういうことが存在するのか？ 結論：ワクチンは効かない。少なくとも製薬会社が最初、主張したようには効かない。更にこの事実に加えて、自然免疫を持っている人々は、注射に屈する人々より、Covid に対して 13 から 27 倍も保護 されている。ここで問わねばならない——そのような実験的 mRNA ワクチンが、その安全性を証明する長期のデータをもたないとしたら、それに何の意味があるのか？ <https://www.medrxiv.org/content/10.1101/2021.08.24.21262415v1>

[訳者 Greatchain 注]

これは論文の後半の全部でなく、我々に関心の深い所だけを訳したものである。

この最後のパラグラフだけでも、わが政府とメディアに質問してみたい。この一年間に特に露わになってきた、メディアの破廉恥なウソが、この疑問に集約されていると言ってもよい。政府とメディアは、こんなことは事実には合わない、曲がった見方だと言うだろうか？ しかし、これが現時点での、最も穏当で常識的な、識者一般に共通する見方だと思う。これに反対する、アメリカの民主党の怒号は、喧嘩を売っているだけであって議論ではない。わが国の政府は、この民主党政府に与するのだろうか？ 一線を引くということはないのか？

まず、今言われているブースター・ワクチンを、どこまでも推奨するというなら、それがなぜかを聞きたい。アメリカの政府機関は危険を認めている。また、アメリカの1月6日暴動事件を、アメリカ現政府の言う通りに受け取るのが賢明だというなら、なぜかを聞きたい。冷静に判断するという選択肢はないのか？ さらに、バイデン米政権は、正しい選挙によって生まれたという見解を、我々に強いるのはなぜか？ こうした政府の態度は、我々の**精神を蝕む**ものではないのか、それをお伺いしたい。